

## 金日成・金正日主義は 自主のオーストリアを実現するための闘争の指針

ヨーロッパ・チュチェ思想研究学会理事  
オーストリア金日成・金正日主義研究会会長  
トーマス・レシュ

ナチス・ドイツの占領によってオーストリアは 1938 年に自分の主権を失いました。政府を始め多くの人々がオーストリア軍隊は国を防衛するにはあまりにも弱くて、また小さいオーストリアがドイツの一部になるのが有利であると考えていたので、ナチス・ドイツは何の抵抗もなくオーストリアを占領しました。

1938 年 3 月から 1945 年 4 月までオーストリアは世界地図の上で光を失いました。

ファシストはオーストリア人民への抑圧を強化し、これによって 1938 年から自主的で独立的なオーストリア国家の復帰のための各種の抗争運動が始まりました。

非合法的なオーストリア共産党はこの反ファシスト運動でもっとも大きくて、強い勢力でありました。

しかし、共産主義者のほかにも数多くのさまざまな派閥もありました。君主制主義者とカトリック教までも分派的な抗争組織を作り出しました。

数多くの反ファシスト闘士がファシスト警察によって逮捕され、ナチス強制収用所で死んだり、監禁されました。戦争の時期、抗争運動の多くの勇敢な男女が自由で、ファシストに反対するオーストリアのために自分の生命をささげました。

このすべての抗争集団は個別的に、分散的に活動したので、成果がありませんでした。

連合軍による解放と 1945 年のナチス・ドイツの降伏によってオーストリアは蘇るようになりました。しかし、われわれの主権を取り戻すまでははるかに多くの時間がかかりました。

1945 年から 1955 年までドイツと同様、オーストリアはアメリカ、フランス、イギリス、ソ連の四つの国が占領していました。

オーストリアは四つに分割されていました。

1955 年オーストリアは自分の主権を取り戻しました。冷戦によってソ連はオーストリアをしてスイスと同じように中立を守ることを要求しました。

1955 年からオーストリアは NATO とワルシャワ条約という二つの大きな軍事同盟に挟まれた一つの小さい自主的で中立的な国となりました。

超大国から抑圧されなかったおかげで、その後、数十年間はわが国の歴史で最も繁

栄する時期でありました。

オーストリアは世界の各国と立派な関係を結んでいました。

特に、社会主義党が政権を握った 1970 年からオーストリアは国際問題の解決で重要な役割をしました。

ウィーンはニューヨークとジュネーブ以外の国連機構の第 3 の本部となりました。超大国間の協商がウィーンで数多く行われました。ウィーンはまた、OSCE（欧州安全および協力機構）の本部となりました。

社会主義者であったブルノ・クレイスキ首相は 1975 年に朝鮮民主主義人民共和国と外交関係を樹立しました。

同年に、オーストリアは朝鮮民主主義人民共和国と外交関係を結んだ初の非共産主義国でありました。

ブルノ・クレイスキは 1983 年に朝鮮民主主義人民共和国を訪問しました。

滞在中、彼は数回にわたって金日成主席の接見を受けました。

主席はいつもクレイスキの健康に関心を払いました。

主席はクレイスキの健康の回復のために何度も高麗薬と医者をおーストリアに送るようにしました。

この時期、オーストリアの人々は自国の首相について大きな誇りを持っていました。

1989 年以後、ヨーロッパでは政治情勢が急変しました。社会主義諸国の崩壊はオーストリアの政治情勢を変化させました。

右翼の社会主義者である首相ブランズ・ブラニツキはオーストリアが EU に加入すべきだと決心しました。

1995 年、彼の見解は現実になりました。

同年、オーストリアは NATO の平和計画に加入しました。

1995 年からオーストリアは主権を完全に失いました。オーストリアは公式的には依然として一つの中立国でしたが、NATO とドイツのような EU の大国の支配下にありました。

去る数十年間、オーストリアはロシアとしっかりとした経済関係を結んでいました。オーストリアで利用されている約 80% のガスが送油管を通じてロシアから送られてきました。

友好的な条約によってオーストリアは合理的な価格で通商しました。

昨年、ウクライナ戦争が開始されてから EU と NATO はロシアガス輸入を減らせとオーストリアに押し付けています。

その代わりに、オーストリアはアメリカからかなり高い液化ガスの輸入を強要されています。中立国にもかかわらずオーストリアはまたロシアとベラルーシに反対するあ

らゆる制裁を支持することを強要されています。最近、多くのオーストリア人が高いエネルギーの価格とインフレのため苦痛をなめています。より多くの人々が食糧を十分に購入することができません。

オーストリア人にとって主権の欠如は福祉の欠如を意味します。

わが国の大部の人々が現在の状況に相当な不満を抱えています。

彼らは、自分らの経済問題を解決できる政党を求めています。右翼であれ、左翼であれ、オーストリアにある現在の党の中でどの党も人民を助けられる正しい見解がありません。なぜでしょうか？それはそのすべての党がオーストリアの主権のために闘争していないからです。

われわれはもっぱら、主権国家でのみ人民が自分の運命を決心できるということをオーストリア人に知らせるべきです。オーストリアの政治家たちは常に、小さい国は自力で生きられないと主張しています。この理由でわれわれはオーストリア人に朝鮮民主主義人民共和国の現実を見せるべきです。

朝鮮民主主義人民共和国の現実アメリカとその同盟国の制裁の中でも小さい国が自主独立国家になれるということを示しています。それは朝鮮民主主義人民共和国の人民が正しい指導者たちをいただいております、また正しい政治理論を持っているからです。

朝鮮民主主義人民共和国では金正恩総書記が体系化した金日成・金正日主義が政治と経済、そして国防と文化の分野で指針となっています。

金日成・金正日主義は朝鮮での社会主義発展を保証しています。

金日成・金正日主義と金正恩総書記の賢明な指導によって朝鮮民主主義人民共和国は近代工業国家に発展しています。朝鮮人民軍は核弾頭を装着した ICBM をはじめ近代的な兵器で武装しています。朝鮮民主主義人民共和国で人々は帝国主義侵略に対する何の恐れもなく幸せな生活を享受しています。

われわれは、オーストリアの進歩的人民に金日成・金正日主義と金正恩総書記の業績について教えるべきです。

金日成・金正日主義を研究し、それをオーストリアの現状況に具現するのは経済的に、精神的に生活条件を改善する上で唯一な方途となるでしょう。

われわれ研究組織のメンバーは金日成・金正日主義と金正恩総書記の著作を宣伝するためにより熱心に活躍すべきです。これがわれわれの課題です。

チュチェ思想国際研究所とオーストリア駐在朝鮮大使館の職員のおかげによってわれわれはすべての研究組織のメンバーと関係者に十分な資料を提供することができました。